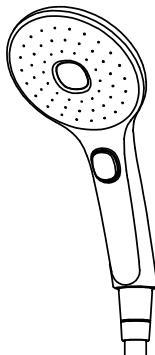


エコアクアスイッチシャワー

BF-SJ6V型 BF-SJ6M型
BF-SL6V型 BF-SL6M型

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方に
この説明書をお渡しください。

工事店様へのお願い

販売店名ならびに据付引渡し日を保証書に
ご記入の上、お客様に必ずお渡しくだ
さい。
また、定期的に交換が必要な部品がある
ことをお客様に必ずお伝えください。

■ 各部の名称	1
■ 安全上のご注意	2

■ ご使用方法	6
■ 凍結の恐れがある場合	6

■ 日常のお手入れ	7
■ 定期的なお手入れ	8
■ 定期的な部品交換のお願い	9

■ 修理を依頼される前に	10
■ アフターサービスについて	12

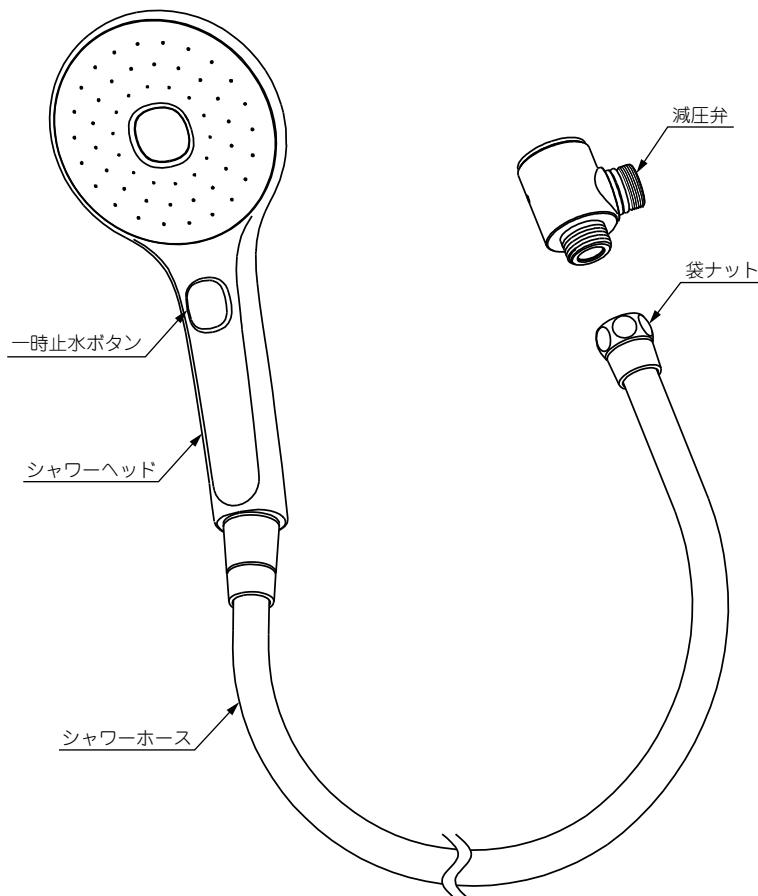
はじめに

つかいかた

お手入れ

こんなときは

各部の名称



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告

.....「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意

.....「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



.....「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



（禁止）

.....「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



（分解禁止）

.....「分解してはいけません！」



（指示）

.....「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

！警告：ヤケドをしないために

 (禁止)	<p>小さいお子さまだけでのご使用は、避けてください。 ※ ヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>シャワーには熱湯（45℃より高温）を通さないでください。 ※シャワーヘッドが破損して、ヤケドやケガの恐れがあります。安全のためシャワーは、45℃以下のご使用をおすすめします。</p>	
 (禁止)	<p>湯水をお使いの前に必ず手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドする恐れがあります。またシャワーと吐水口を切り替えたときは、湯の温度が高くなることがありますので、ご注意ください。</p>	
 (禁止)	<p>シャワーヘッドを落としたり、ぶつけたりしないでください。 ※メッキ表面にキズがつき、ケガをする恐れがあります。シャワーヘッドにキズが生じた場合は、LIXIL修理受付センターに修理、交換を依頼してください。有料作業にて承ります。（P.13 参照） ※身体の上に落ちケガをする恐れがあります。 ※破損や漏水の原因となります。 ※タイルに割れ、欠け、キズが生じ、ケガをする恐れがあります。 ※一時止水スイッチが押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>シャワー使用中に給湯器の設定温度を変えないでください。 ※高温の湯が出てヤケドをする場合があります。</p>	

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

(分解禁止)	<p>修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ヤケドをしたり、故障・破損の恐れがあります。</p>	
(禁止)	<p>シャワーHEADを浴槽・洗面器等に浸さないでください。 ※水が逆流する可能性があります。また、ゴミなどを吸い込み、詰りの原因となります。</p>	
(指示)	<p>給水圧力が高い地域でご使用の時は、確実に手で支持してご使用ください。 ※床に置いたシャワーHEADが暴れたり、シャワーフックから落下してケガをする恐れがあります。</p>	
(指示)	<p>シャワーHEADを取り付ける時は、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。 ※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジ部が潰れ、シャワーHEADが取り付かなくなる恐れがあります。</p>	
(指示)	<p>シャワー流量が多い場合は、湯側・水側の流量調節栓を調節してください。(ご使用の水栓の取扱説明書参照) ※シャワーHEADがシャワーフックから脱落する恐れがあります。</p>	
(指示)	<p>ご使用後は、シャワーから水を出した状態にし、水栓本体のハンドルで止水してください。 ※一時止水のみで長時間止水した場合、内部の水圧により、ホースが劣化し、破損する可能性があります。</p>	

⚠ 注意：凍結防止のために

(指示)	<p>凍結が予想される場合は、ご使用後にシャワーHEADをよく振って、水を抜いてください。 ※シャワーHEAD内に水が残っていると、凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。</p>	
------	--	--

エコアクアシャワーとは

やさしい浴び心地のスプレー吐水

シャワーヘッド内部で水の粒に空気を混入し、水滴の表面積を大きくすることにより、勢いがあり、大粒のシャワーとなります。少ない水量でも大粒で心地よいシャワー感が得られます。

- 吐水に空気を混入するためシャワーヘッド内部で吸気音がしますが、故障ではありません。
- 当該シャワーは、6.5～10L/minで快適に浴びられます。
設置の際は洗面器（容量3L）にシャワーを吐水し、約20～30秒（6.5L/min：30秒、10L/min：約20秒）で洗面器がいっぱいになるように流量調節を行ってください。
※流量調節の方法は、ご使用の水栓の取扱説明書を参照してください。
※シャワーの強弱には好みがありますので、流量は目安としてください。



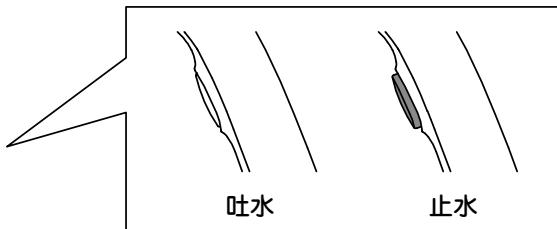
注意

シャワー流量が多い場合は、ご使用の水栓の取扱説明書を参照し、湯側・水側の流量調節栓を調節してください。

※シャワーヘッドがシャワーフックから脱落する恐れがあります。

ご使用方法

1. 水栓の切替ハンドルをシャワー側全開にし、シャワーを吐水します。
2. 一時的にシャワーを止水したい場合は、一時止水ボタンを押します。
再びシャワーを吐水したい場合は、再度、一時止水ボタンを押します。



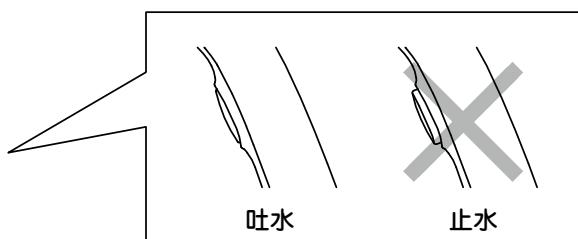
ご使用後は、シャワーから
水を出した状態にし、水栓
本体のハンドルで止水して
ください。

凍結の恐れがある場合

凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書に従って、水抜き操作をしてください。

確認

必ず一時止水ボタンを「吐水」状態にして、
水抜き操作を行ってください。



日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ふきし、最後にからふきしてください。



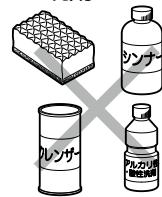
注 意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



- メラミンフォーム(スポンジ)をご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。また、水栓の印字部分は、表示が消える恐れがあるので、使用しないでください。

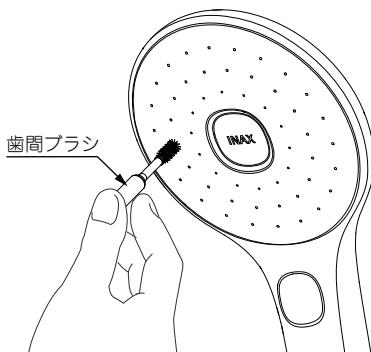
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

定期的なお手入れ

散水板の清掃

散水板部の汚れや目詰まりは流量の低下やシャワーの飛び散り・シャワーヘッドからの漏水を招く原因になります。いつまでも快適にお使いいただくために、定期的に以下の要領でお手入れをしてください。

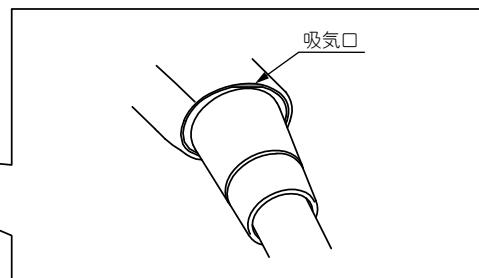
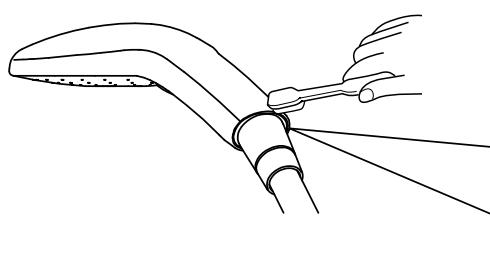
ワイヤータイプの歯間ブラシ（0.7mm以下）などを活用して、掃除してください。



- 歯間ブラシは無理に奥まで挿入しないでください。
※中の部品が破損するおそれがあります。
- 歯間ブラシのワイヤーを曲げて使用しないでください。
※ワイヤーが折れて抜けなくなったり、故障の原因になるおそれがあります。
- 強い力で挿入しないでください。
※散水穴が変形する恐れがあります。
※中の部品が破損する恐れがあります。
※シャワーヘッドはプラスチック製です。落としたりしないよう十分気をつけてお手入れください。

吸気口の清掃

吸気口にゴミが詰まると十分な空気が混入できなかったり、シャワーヘッド内部の残留水が排出できないことがあります。定期的に次の要領で掃除してください。



定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーフック、シャワー ホース、
バルブ部（切替弁など）、温調カートリッジ、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。
製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

使用年

/ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客様による日常のお手入れ・点検

消 耗 部 品 の 交 換

摩耗劣化部品の交換（逆止弁は3~5年）

買換え
ご検討

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記項目をご確認ください。

下表を確認しても直らない場合は、お求めの取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへご依頼ください。（→13ページ）

- 流量が少ない（→10ページ）
 - シャワーへッドから音がする（→10ページ）
 - 吐水時に水漏れする（→11ページ）
 - 止水しても水が止まらない（→11ページ）
- ※以下の症状の場合は、水栓や給湯器の説明書をご確認ください。
- 温度が安定しない、温度調節がうまくできない
 - 高温の湯が出ない

流量が少ない

流量調節部は十分に開いていますか？	水栓の取扱説明書を参照し、流量調節栓が十分に開いていることを確認してください
散水板にゴミが詰まっていませんか？	散水板の目詰まりを取り除いてください。（→8ページ）
ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	水栓の取扱説明書を参照し、ストレーナー汚れや目詰まりを取り除いてください。
減圧弁による影響ではありませんか？	シャワーホースや製品保護のため減圧弁を設置しています。減圧弁の減圧機能によりシャワーの最大流量が約10L/minに抑えられています。洗面器（容量3L）にシャワーを吐水し、約20秒弱で洗面器がいっぱいになるようであれば、減圧機能が働いているためであり、故障ではありません。

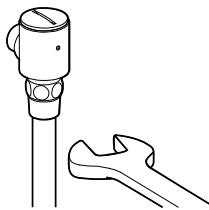
シャワーへッドから音がする

吐水時にシャワーから音がする。	シャワーへッド内部で空気を混入しているために発生する音であり、故障ではありません。
一時止水時にシャワーから音がする。	一時止水した際に、水を止めた音が水栓内部で反響する場合があります。音の大きさが気になる場合は、シャワーの流量が6.5～10L/minとなるように水栓の流量調整を行ってください。流量調整は、洗面器（容量3L）にシャワーを吐水し、約20～30秒（6.5L/min：30秒、10L/min：約20秒）で洗面器がいっぱいになることが目安となります。 ※流量調節の方法は、ご使用の水栓の取扱説明書を参照してください。

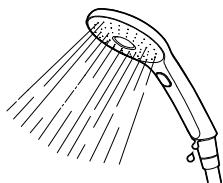
吐水時に水漏れする

減圧弁とシャワー ホースの接続部から水が漏れる。

減圧弁とホースの接続部を工具でしっかりと締め付けます。



シャワーヘッドとシャワー ホースの接続部から水が漏れる。



吐水量が少ない場合、シャワーヘッド内部で十分な吸気ができず、シャワーヘッド根元から水が漏れる場合があります。故障ではありません。

減圧弁の小穴から水が漏れる



●すぐに水が止まる場合

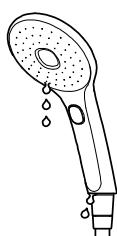
小穴から入った水が減圧弁内部の空気に押し出されているためです。故障ではありません。

●水が漏れ続いている場合

減圧弁の故障が考えられます。取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。
(→13ページ)

止水しても水が止まらない

シャワーから水が漏れ 続けているかを確認 してください。

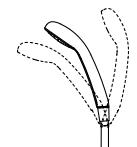


●しばらく経って水が止まる場合

シャワーヘッド散水板および根元からの水垂れは、シャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。

ポイント

角度調整式のシャワーフックをご使用の場合、角度によっては、水を止めたときにシャワーから水垂れしやすい角度があります。
その場合は、角度を調整してご使用ください。



●水が漏れ続いている場合

水栓（切替弁）の故障が考えられます。水栓の取扱説明書を参照し、修理をご依頼ください。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.10）を参照して確認してください。

△注意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



保証書と保証期間

保証書は、水栓の取扱説明書の裏表紙にあります。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

“技術料” + “出張料” + “部品代”で構成されています。

《ご連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

部品の保有期間にについて

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

こんなときは

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで (ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>)

TEL ☎0120-179-411 受付時間 9:00～19:00 365日受付

FAX ☎0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センターまで

TEL ☎0120-179-400 受付時間 平日 9:00～18:00

FAX ☎0120-179-430 土日・祝日 9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

MEMO

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間

平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は

お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~19:00

[365日受付]

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

インターネット ホームページアドレス

<http://www.lixil.co.jp/>